

# いぶき村

## 社会見学

新型コロナウイルスの影響を受けて、五月の社会見学は中止になりましたが、十月は少人数のグループ、マスク着用、手洗いの徹底など十分に気を付けたうえで実施しました。生活介護事業所は宇宙科学館に、B型事業所は川棚町にある長崎浪漫工房でソーセージ作りを体験しました。「楽しかった」等の感想もいただき、心身ともにリフレッシュして頂く時間になりました。



## クリスマス会

十二月二十三日に、クリスマス会を実施しました。今年も、感染症予防に配慮して、出し物等のお楽しみ会は中止しました。生活介護事業所が生活介護棟、B型事業所は食堂で実施し、お寿司やサンドイッチ、ケーキ、ジュースやビールなどの美味しい食事の後、プレゼントを受け取られて、笑顔溢れる、充実した時間を過ごされました。



## 餅つき

十二月九日に餅つきを実施しました。今年も、新型コロナウイルス感染症防止の為に、利用者様と職員のみで行いました。皆様、久しぶりのイベントと言う事で、始まる前から待ちきれない様子でした。餅つきが始まると、張り切った餅をつく姿や、出来立てホヤホヤのきなこ餅やあんこ餅を美味しく食べておられました。



## 利用者様インタビュー

今回は、生活介護事業を利用されている、H・I様にインタビューをしました。

Q 得意な作業は何ですか？

A パウダーが入った容器を「三十九グラム」になっているか計りを使って確かめる作業です。

Q いぶき村での楽しみは何ですか？

A 火曜日の午後からのカラオケやみんなで入るお風呂の時間が楽しみです。



## 就業体験

伊万里特別支援学校より二名、うれしの特別支援学校より六名の生徒さんが就業体験に来られました。普段の学校生活とは違い、作業中心の活動に一生懸命に取り組まれる様子やカラオケ、季節に応じた飾り物の製作など創作活動を楽しまれている姿が見られ、実習反省会では「また、いぶき村に来たい」「いぶき村で作業を頑張りたい」など感想を頂きました。

